



# 行動規範



OUR PURPOSE

*Feeding  
the Future*



## はじめに

Nutrecoでは、私たちの強い価値観が、何をどのように行うかの指針となっています。私たちは常に、他者への配慮、誠実さ、オープンさをもって接することを目指しており、会社全体の同僚が日々の業務においてこれらの原則を実践することを期待しています。私たち一人ひとりは、ビジネスを進める中で、大小さまざままで、単純なものから、時には複雑なものまで、毎日何千もの決定を下すことが求められます。この行動規範は、会社の方針を明確にし、実践的な指針を示すことで、私たちが熟考した方法で管理できるようにするものです。

私は、法律に沿って行動するだけでなく、誠実かつ倫理的に行動するために必要なツールを、私たち全員が持てるようにすることを約束します。この規範は、私たちが結果とその達成方法の両方について、自分自身とお互いに責任を持つためのものです。本規範は、SHVの倫理・コンプライアンスに関する目標に沿ったものであり、当社が何を目指し、どのようにビジネスを行い、お互いにどのように振る舞うべきかを示しています。また、本規範に記載されている特定のトピックについて、より詳細なポリシー、手順、ツールを紹介し、それらがどこにあるかを示しています。

明確な指針があっても、善悪の判断が難しいジレンマに陥ることはままあることです。ジレンマに陥ったときは、自分一人ではなく、必ず他の人の力を借りて話し合い、解決することを忘れないでください。ジレンマは、人事部、倫理・コンプライアンス (E&C)、法務部など、適切なレベルの管理職に伝えれば、同僚が最善の方法を判断してくれるはずです。

倫理的に行動するということは、間違っていると知っている、あるいは疑っている行動を目についたときに、勇気を持って声を上げることもあります。ジレンマを解決するために同じ同僚に相談したり、当社の規

範に違反する行為を報告するための、当社の内部告発ライン ““Speak Up””を利用したりすることができます。私たちは、違反行為を誠実に報告した人に対するいかなる報復も一切容認しませんので、ご安心ください。

この規範は、私たち一人ひとりがコンプライアンスと倫理に則って行動することを目的としており、そのため、ニュートレコとあなたの雇用関係の重要な一部となっています。あなたがこの規範を完全に理解することが重要ですので、よく読み、不明な点があれば質問してください。あなたがすべての行動において、この規範の原則と規則に従うことを期待します。

**Fulco van Lede**  
CEO Nutreco



OUR PURPOSE  
*Feeding  
the Future*

## 行動規範とは何か?

当社の規範は、私たちが信じる正しいビジネスを示したもので。この規範に従って行動することで、当社の価値観および方針に従った行動であること、法律を遵守していることが分かります。

## 行動規範はだれのためか?

当社の規範は、職務や役職に関わらず、世界中の Nutreco の全従業員に適用されます。さらに、Nutreco が管理する合弁会社で働くすべての従業員にも適用されます。

## コードは、当社の目的、価値、ポリシーフレームワークにどのように適合しますか?



当社の価値観  
目標を達成するための行動



当社の行動規範  
ビジネスと個人の行動基準



当社の方針  
規範の遵守を導く詳細な指示および手順

# 従業員に何が求められるか？

この規範は、Nutreco で働くすべての従業員に対する誠実性および行動において高い基準を設定しています。全従業員は、この規範およびそれに関連する方針および手順を遵守しなければなりません。

## 従業員として周知認識しておくべきこと

- ・この規範の要件を理解して実施する
- ・職務に関連する方針を詳しく学ぶ。
- ・地域あるいは文化規範では一般的でも、当社の規範が優先されることを認識する。
- ・本規範への違反に気付く、または疑いを持ったら報告する。

## 他人の指示や承認を不正行為の言い訳しない

- ・当社の規範または方針に違反する事を行うよう管理職者から指示を受けた場合でも、不正行為であることを認識し、速やかに報告しなければなりません。

## リーダーとして倫理的な行動の文化を奨励する

- ・誠実さへのコミットメントを、言葉だけでなく、より重要なこととして、行動で示す。
- ・業績よりも法律やポリシーの遵守が重要であることを、チームメンバーに理解させる。
- ・従業員一人ひとりが安心して懸念を表明できるような、オープンな環境を作る。
- ・従業員の懸念に適切かつ迅速に対応する。
- ・機会があれば、誠意と信念を持って、コンプライアンスの重要性についてチームと話し合う。
- ・コンプライアンス・リスクが十分に軽減されていない可能性のある業務プロセスに目を向け、E&Cに報告する。
- ・コンプライアンス上の弱点が発見された場合は、速やかに対処する。





## 法律および規制の コンプライアンス

---

私たちは、事業を行う国の法律、規則、規制を遵守します。法律と本規範の間に矛盾がある場合は、本規制より法律が優先されます。地域の法律、文化的習慣、ビジネス習慣より本規約の基準の方が高い場合は、本規範が優先されます。

# 内容

## ビジネス規範

- ・適正競争
- ・貿易制裁
- ・財務黒く
- ・コーポレート  
サステナビリティ

## 個人の規範

- ・贈り物、おもてなし、接待
  - 贈答品、おもてなし、接待
  - ビジネスパートナーへの、またはビジネスパートナーからの贈り物
  - ビジネスパートナーへの接待、またはビジネスパートナーからの接待
  - 極端な状況下での例外
  - 第三者機関
  - スポンサーシップ、チャリティ寄付
- ・政治・行政
  - 政治的支援
  - ロビー活動
- ・利益相反
- ・製品の安全性

## 職場環境

- ・ダイバーシティとインクルージョン
- ・差別のない / 機械均等
- ・アンチハラスメント
- ・結社の自由
- ・強制就労および児童就労
- ・最低賃金
- ・酒類、薬物、武器、たばこ
- ・健康と安全
- ・トラベルセキュリティ

## 資産および 情報の保護

- ・会社財産と機密情報
  - 資産およびシステムの保護
  - 機密情報(知的財産を含む)の保護
  - ソーシャルメディア
  - 会社財産の私的利用
- ・個人データ

## 従業員の 取り組み

- ・不確かなことは聞く
- ・懸念を提起し、発言する

# ビジネス規範

---

# 適正競争

当社のビジネスの成功は、製品の品質、サービス、人材によってきます。当社は自由で公平な競争を支援し、それを守る法律に順守します。当社は、適用される競争法の下で許可されている合意、了解、または契約のみを締結します。

## 競合他社への対応

- 原則として、競合他社との接触は可能な限り避けください。
- やむを得ず接触する場合は、以下のような商業上の機密情報は絶対に交換しないでください。
  - 価格や価格政策
  - 市場シェア
  - 生産、販売能力または数量
  - コスト、利益、マージン
  - 顧客、サプライヤー、販売地域
  - 販売条件
  - 販売戦略、マーケティングまたは開発戦略
  - プロモーション、ロイヤリティ、リベートプログラム
  - M&A活動、工場の拡張や閉鎖などの戦略的なプロセスや計画
- 競合他社がこれらのトピックについてコミュニケーションをとろうとした場合は、直ちに会話を止め、積極的にその状況から身を引いて(会議から退出して)、E&CまたはLegalにその件を報告してください。
- 例えば、潜在的な協力関係やM&A取引を議論するために、競合他社と連絡を取ったり、会ったりする正当な理由があるかもしれません。このような場合には、商業上の機密情報を交換する必要があります。このような目的で競合他社と連絡を取りたり、会ったりする場合は、事前に次のレベルの管理者から書面による承認を得る必要があります。E&Cは、決定を下す前に書面でアドバイスします。

## サプライヤーおよび顧客への対応

- サプライヤーまたは顧客と排他的または限定的な契約を締結する場合は、E&Cまたは法務部に相談します。
- 再販価格の維持は、ほとんどの国では違法であることを理解した上で推奨再販価格のみを採用します。
- Nutreco のサプライヤーまたは顧客が競合他社あるいは Nutreco と競合する大企業の一部である可能性があります。この場合、既存の取引関係で必要となる情報のみを交換するようにしなければなりません。話し合いに適した内容を理解している限り、このようなサプライヤーまたは顧客との対話を事前に承認する必要はありません。不確かなことは E&C または法務部に相談します。





## 事業者団体

- 事業者団体、産業会議、見本市では特別な注意は必要です。これらへの参加は完全に合法的な活動であるものの、特にイベント前後の会議において、競合他社が顔を合わせ、不適切に事業を調整する機会を提供することにもなりかねません。
- 事業者団体の会合に加わる、参加する場合は、上位レベルの管理職者から書面で承諾を得る必要があります。E&Cは、参加の条件について書面でアドバイスします。

## 慎重なコミュニケーション

- 電子メール、書面、メモなどのやり取りは慎重に行う必要があります。
- 非競争的行為をほのめかしていると思われる表現は避けます。
- 文書による表現が誤解される可能性がある場合は、説明を加えるか、別の表現に変えます。
- 電子メールなどの電子通信は、永久に削除したとしても、無期限に取得できることを忘れてはいけません。
- コミュニケーションに使用したものはすべて訴訟の証拠になる可能性があることを念頭に置く必要があります。

## 市場情報

- 競争に関する情報を得ることは、改善の余地のあるエリアの理解につながることから競争効果があります。
- マスコミの報道、業界誌、年次報告書、第三者が作成した市場報告書など、公開されているリソースを使用して、市場情報を入手します。
- 競争力のある製品/サービスを提供するため顧客またはサプライヤーが提供する競合他社の情報を使用することができますが、注意が必要です。
- (第三者を介して)直接または間接的に競合他社から機密情報を取得しては絶対にいけません。不確かなことは E&C または法務部に相談します。

## Q&A

友人の一人が競合他社で営業の仕事をしています。私たちは時々マーケティングプランについて話をします。これは問題ですか？

はい。このような会話では、商業上の機密情報をうつかり漏らしてしまい、マーケティングや価格の議論を禁止する競争法に違反する可能性があります。

私はある会社を訪問して Nutreco のサプライヤーになるかどうか判断したいと思っています。ただし、この会社は競合他社です。この会社を訪問することはできますか？

この競合他社を訪問する理由は十分かもしれません。しかし、当局は一般的にそのような訪問に疑いを持ちます。したがって、訪問する前に競争法で許可されているか慎重に確認する必要があります。不確かなことは E&C または法務部に相談します。

詳しいガイダンスは、以下を参照：

[Nutranet > Policy House > E&C > Fair competition](#)

# 貿易制裁

グローバル企業として、当社は、貿易制裁の対象となっている国で、または国に対して製品を生産、販売、輸出することができます。当社は、適用されるすべての貿易コンプライアンス法および規制を遵守します。

## 当社の方針

- Nutrecoの取締役会によって承認されたOpCoのみが、制裁対象国に所在する当事者と取引を行うことができます。制裁対象国のリストはニュートラネットに掲載されています。
- 認可されたオプコは、特定のコンプライアンス要件を満たす必要があります。
- すべてのオプコは、特定の厳しい制裁を受けた国と取引を行うことを禁じられています。これらの国のリストは、ニュートラネットで入手できます。
- 詳細については、E&Cまたは法務部にお問い合わせください。

詳しいガイダンスは、以下を参照：

[Nutranet > Policy House > E&C > Trade Sanctions & Export Controls Policy](#)

# 財務記録

当社は、商取引と会社資産を正確に反映した、明確で完全かつ最新の記録を保持しています。

## 当社の方針

- 当社は、適用される法律、一般に受け入れられている会計原則および当社の内部会計手続きを順守します。
- 当社は、「記録に残らない」または秘密のアカウントを保持しません。

## Q&A

私の職務は財務に関連していません。それでも私は会計の完全性に責任がありますか？

> はい。適切な記録管理は、全員共通の責任です。従業員は職務上、経費精算書、テストデータ、売上請求書を扱うことがあるかもしれません。それらはすべて正確、完全、適切に記録されている必要があります。

詳しいガイダンスは、以下を参照：

[Nutranet > Policy House > Finance > Nutreco Accounting Manual](#)



# コーポレート サステナビリティ

飼料および食品の連鎖において、当社はより持続可能なタンパク質の生産に貢献しています。私たちの事業は、業界全体および社会全体の利益のために、共通の価値を創造する機会を探しています。

## 当社の持続可能プログラム

- ・ニューテラは、私たちの包括的なサステナビリティ・プログラムです。
- ・このプログラムは、国連の「持続可能な開発目標」のうち8つの目標に沿っており、その達成に貢献しています。
- ・ニューテラサステナビリティロードマップは、明確な目標を設定し、進捗状況を測定、当社の栄養ソリューションが環境に与える影響を評価するものです。

## 各自の役割

私たち一人ひとりが、ニュートレコ社をより持続可能なビジネスにするために果たすべき役割があります。あなたには、次のような貢献ができます。

- ・ニュートレコ社のすべての直接取引先が調達契約に署名することを確実にする。この契約は、ニュートレコの持続可能性の基準を含む、ビジネスパートナーのための行動規範に言及しています。
- ・ニュートレコサステナビリティプラットフォームに進捗状況や課題を報告することで、サステナビリティの透明性を高める。
- ・あなたの地域のコミュニティでニュートレコ・グローバル・コミュニティ・デイを積極的に推進し、関与する。
- ・あなたの職場やコミュニティの中で、サステナビリティ・ロードマップの目標達成に積極的に取り組む。
- ・顧客、サプライヤー、その他の外部のステークホルダーに、ニュートレコの年次サステナビリティレポートを読んでもらい、私たちが直面しているサステナビリティの課題について、共通の価値を創造できるよう働きかける。
- ・あなたの職場や地域社会において、責任ある持続可能な活動を提唱する。

詳しいガイダンスは、以下を参照：

Nutranet > Policy House > Sustainability >  
Nuterra



# 個人の規範

---

# 贈答品、おもてなし、接待

贈答品や接待は、ビジネス上の関係を築くのに役立ちますが、優遇またはビジネス上の優位性の見返りに授受すると、賄賂になる可能性があります。当社では、政府および民間部門の両方で、世界中のあらゆるとりひきにおいて、贈収賄および円滑化のための支払いの提供および承諾を認めていません。

## 常識に従う

贈答品や招待の授受をすることにより、自身または他人による意思決定に不適切な影響を与える(可能性がある)ことになるか常に自問してください。

## 知っておくべきこと

**賄賂**とは、価値のある物を贈る、申し出る、約束することで、ビジネス上の意思決定に影響を与えることです。

**贈答品**は、物品、現金、商品券、ギフトカード、有利口琴、価値のある物が当てはまります。

**接待**には、昼食や夕食、エンターテインメント、スポーツイベント、旅行または宿泊などが含まれます。

**円滑化のための支払い**とは、ライセンスまたはビザの発行など、日常的または管理上の措置を迅速化するために、政府関係者に少量の支払いを行うことです。

## 政府関係者に対する贈答品および接待

- 政府関係者およびその家族に贈答品を贈ってはいけません(ただし、価値が限られる Nutreco ブランドの販促資料は除きます。)
- 接待は、現地の法律や規制の下で許容される妥当な値でなければなりません。

## ビジネスパートナーに対する贈答品の授受

- 不適切にビジネス上の優位性を得るために、贈答品を授受および要求しては絶対にいけません。
- 国の法律または受取人の既知の方針に違反していないことを確認します。
- 交渉、入札段階、法的手続きなど、繊細な期間は、細心の注意が必要です。
- 現金または現金相当の贈答品(ギフトカード、商品券、証券など)は、禁止されています。
- 贈答品の授受は、額面 €100 を超えないものとします。各ビジネスパートナーに対して、贈答品は年間4回以上授受できない場合があります。
- これらの規則に従わない贈答品を合理的に拒否できない場合、お返しままたは見返りが即座に発生しない場合に限り受け取ることができます。ただし、直ちに上位レベルの管理職者に連絡しなければなりません。また、贈答品は自身で保持してはいけません。

## ビジネスパートナーに対する接待の授受

- 接待の授受は、それが妥当な価格であり、ビジネス上の関係を築き、良識があり、受取人の既知の方針に違反せず、礼儀の延長である場合に限り許可されます。
- Nutreco の施設やイベントを訪れるビジネスパートナーには、合理的で相応の旅費および宿泊を提供することができます。適切であれば、その配偶者および家族にも同等に提供できます。

## 承認が必要な逸脱

- これらの規則への逸脱には、E&C の書面によるアドバイスに従って、上位レベルの管理職者から書面による事前の承認が必要です。

### 極端な状況下での例外

自分自身や同僚の健康、安全、または違法な拘束に対する緊急かつ真の脅威を回避するために支払いを行う必要がある場合は、それを実行することができます。支払いについて、直ちに次のレベルの管理者およびE&Cに報告してください。

### 第三者

- ・自ら賄賂を授受しないことに加えて、第三者が当社に代わって賄賂を授受しないようにする必要があります。このため、第三者の特定カテゴリーに関するリスクを評価し、そのリスクを管理するための予防措置を支援する第三者デューデリジェンス方針(Third Party Due Diligence Policy)を採用しています。
- ・本ポリシーは、以下の第三者に適用されます。
  - 販売代理店
  - 通関業者
  - ニュートレコ社を代表するアドバイザー
  - 仲介業者
  - ジョイントベンチャーパートナー
  - パーティシパント(ニュートレコが株式を保有する非グループ会社)
  - 第三者ロビイスト
- ・関係所有者は、第三者デューデリジェンス方針に規定されている適切なリスク軽減措置が講じられるようになる必要があります。E&Cはそのような措置の実施をサポートします。



## 資金援助と慈善寄付

- ・ 資金援助には、組織支援と Nutreco ブランドおよびビジネスを促進させるためのイベント支援があります。
- ・ 慈善寄付(現金または現物)は、企業が直接的な利益を期待することなく、非営利団体に提供されます。非営利団体に提供されます。
- ・ 資金援助と慈善寄付の条件:
  - Nutreco の贈収賄および汚職防止方針に準拠していること
  - E&C のアドバイスに従い、上位レベルの管理職者による書面の承認を得ていること

詳しいガイダンスは、以下を参照:

[Nutranet > Policy House > E&C > Anti-Bribery & Corruption Policy](#)  
[Nutranet > Policy House > E&C > Third Party Due Diligence Policy](#)

## Q&A

あるベンダーが、自分が行けなくなつたというコンサートのチケットをくれました。受け取ってもいいのでしょうか?

> いいえ。チケットの額面が €100 の制限を超えてなく、そのイベントに参加してもベンダーとの関係を強める材料にならなくても、相手が同行しないため受け取ることはできません。

定期的に仕事をするコンサルタントからスポーツイベントと一緒に行かないかと誘われました。承諾できますか?

> はい。この申し出は、控えめな価値であり、ビジネス上の決定に影響を与えるものではありません。

ある政府関係者が、自分の娘を Nutreco でインターンシップさせてもらえないかと尋ねてきました。そうすれば会社との関係も促進すると言います。

> 注意が必要です。その政府関係者にインターンシップに関する情報を提供して、その娘が他の応募者と同じ方法で応募するよう伝えることができます。ただし、その相手に特別な優遇を与えてはいけません。

国境で長く待たされているとき、ある税関職員がいくらか現金を支払えばファーストトラックで入国審査ができると言ってきました。これは大丈夫でしょうか?

> いいえ。これは円滑化のための支払いとみなされます。ただし、公式の領収書が得られる公式ファーストトラックサービスがある場合は異なります。



# 政治と行政

## 政治的支援

- 当社は、政党およびその候補者に対して中立です。企業として、地元、地域、または国の政治資金調達イベントに寄与しません。
- ただし、Nutreco は、従業員が個人的に時間および資金を政治プロセスに参加する権利を認識しています。

## ロビー活動

- ロビー活動とは、ある特定の問題について政治的な意思決定者や議員に影響を与えようとするものです。ロビー活動は、公然かつ誠実に行わなければならず、贈答品、接待、寄付を伴うことは決してあってはなりません。
- 従業員によるロビー活動には、E&C からの書面によるアドバイスに従い、次のレベルの管理職の書面による事前承認が必要です。
- 第三者が関与するロビー活動について E&Cからの書面によるアドバイスに基づき、ニュートレコ経営陣の書面による事前承認が必要です。

詳しいガイダンスは、以下を参照：

[Nutranet > Policy House > E&C > Anti-Bribery & Corruption Policy](#)





# 利害の衝突

私たちが行うビジネス上の判断を自身の個人的な利益に基づいて行ってはいけません。したがって、常に、個人の利益と職務上の責任との間に実際の、または認識されている対立を避けるよう努めなければなりません。利害の衝突は速やかに報告する義務があります。

## 例

利害の衝突は、個人の利益が公正なビジネス上の意思決定を行う能力に影響を与える（または影響を受けるように見える）場合に生じることがあります。一般的な例には以下が挙げられます：

- Nutreco のビジネスパートナーまたは競合他社の1つと金銭的利害がある
- Nutreco の代理人として個人的に関係のある誰かとビジネスを行う
- Nutreco 向けのビジネスチャンスを自分で行う、または他の誰かに任せる
- 家族または親しい友人を採用または監督する

## 各自の役割

- 利益相反（と思われる）状況を可能な限り避ける。
- 利益相反を生む（と思われる）意思決定には関与しない。
- 家族または親しい友人を優遇してはならない。
- 利益相反の可能性がある場合は、次のレベルの管理職に文書で開示すること。

経営陣は、E&Cからの書面によるアドバイスに従って、あなたに決定文書を提供します。

## (監督)取締役員

ニュートレコ社員としての責任と相反する可能性のある（監督）役員職や顧問職については、次のレベルの管理職の承認を得ること。E&Cの書面によるアドバイスの後、書面による決定が行われます。

## 恋愛関係

関係する従業員が同じ指示系統で作業する場合、恋愛関係が問題になる可能性があります。そのような場合は、両者が人事部または上位レベルの管理職者にその関係を開示し、考えられる影響を評価した上で、必要な取り決めを行う必要があります。

## 忘れてはいけないこと

利害の衝突は、必ずしもこの規範の違反ではありませんが、衝突を速やかに開示しないことは違反です。

## Q&A

私は新しいサプライヤーを探しています。友人が所有する会社が Nutreco のサプライヤーとして最有力候補です。その友人に連絡できますか？

> いいえ。個人的に連絡をしてはいけません。ただし、他のサプライヤー候補と同等に対応できる同僚にその友人を紹介できます。あなたが意思決定プロセスに関与することはできません。

私は別の会社を監督する役割を担う役職を打診されました。この役職を受けることができますか？

> 承諾する前に、その打診を上位レベルの管理職者に開示する必要があります。E&C の書面によるアドバイスの後、上司から承諾を受けた場合に限りこの役職を承諾することができます。

詳しいガイダンスは、以下を参照：

[Nutranet > Policy House > E&C > Anti-Bribery and Corruption Policy](#)



# 製品の安全性

Nutreco の持続可能な開発は、製品の安全性、品質、完全性に基づいています。規制要件および当社の内部基準を順守することにより、有害物質から人や動物を保護します。

## 当社の安全と品質プログラム

- Nutrace は、飼料および食品における品質と安全を確保するための全社規模の事前対策プログラムです。
- Nutreco の製品およびサービスの品質を確保し、法律に準拠しています。それにより顧客の要求を満たすことができます。
- 当社は、明確なラベル表示と製品資料でお客様に情報を提供することで、お客様が安全に製品を使用できるようにしています。
- 当社は、安全に関連する苦情を真剣に捉え、適切に調査します。必要に応じて、適切な規制機関に報告します。
- 当社は、食品および飼料の安全に関する課題について、内外に情報提供しています。

## 各自の役割

- 自社製品が危険にさらされる可能性がある状況に注意してください。
- 製品の安全性や品質に悪影響を及ぼす可能性がある場合は、速やかに発言・報告してください。

詳しいガイダンスは、以下を参照：

[Nutranet > Policy House > Product Safety](#)



# 職場環境

---

# 職場環境

私たちは従業員やビジネスパートナーが互いに尊敬し合い、評価される安全で、協力的、包括性のある職場環境を提供することに尽力しています。

## ダイバーシティとインクルージョン

- 当社は、当社が属する市場と同様に、多様な人材を引き付け、育成し、保持しています。
- 以下の方法でダイバーシティとインクルージョンを推進します：
  - 互いの才能、能力、経験を尊重する
  - 互いの知識を評価する
  - 信頼、開放性、誠意のある雰囲気を育む

## 差別のない職場 / 機械均等

- 長所、資格、職務に関連する業績に基づいて、従業員および求職者を募集、処遇、促進、補償します。
- 性別、人種、宗教、年齢、障がい、性的指向、国籍、政治的見解、社会的または民族的起源を差別しません。

## アンチハラスメント

- 当社は、ハラスメントや失礼な行為のない職場環境を提供するために尽力しています。
- ハラスメントには、脅迫的または攻撃的な環境を作り出す、望ましくない発言、視覚または身体的行動が含まれます。
- 代表的な例：
  - 失礼な言葉または冗談
  - 嫌がらせ、脅迫的行為
  - 下品な発言
  - 個人の特性に対する敵意
  - 不愉快な性的誘惑または発言
- 常に自分が希望するように相手にも接します。

## 結社の自由

- 当社は、すべての従業員の労働組合に加入する権利を尊重し、法律に従って従業員の代理を認めています。
- 従業員の団体交渉に参加する権利を認識しています。

## 強制就労および児童就労

- 当社は、児童労働やその他の強制労働を行いません。
- 雇用または就労開始の最低年齢は、当該国の法律で提供される義務教育の完了の年齢を下回らず、いかなる場合も15歳以下は雇用しません。
- 国際労働基準に準拠しています。

## 最低賃金

全従業員は当社が事業を行う当該国の政府が公表している法的最低賃金を受ける権利があります。

## 酒類、薬物、武器、たばこ

- ・ 薬物または酒類の影響のある状態での勤務は許されません。
- ・ すべての生産工場では、アルコールの摂取は禁止されています。生産工場以外のNutrecoの拠点では、勤務時間外にのみ飲酒が許可されています。
- ・ 従業員は職務遂行能力に支障をきたす物質の使用を許されません（薬など）。
- ・ 勤務先へのいかなる武器も持ち込みを許しません。ただし、E&Cによるアドバイスの後、事業会社経営陣の書面による事前許可がある場合は除きます。
- ・ 作業スペース、事務所および工場はすべて禁煙です。

## Q&A

私の上司は、ときどきカッとなって怒鳴ります。これはハラスマントでしょうか？

> 状況によります。ただし、いかなる場合も、そのような状況によって職場環境にマイナスの影響が及ぼされるため、対処する必要があります。懸念がある場合は、人事部や E&C に相談するか、「Speak Up」にメッセージを残してください。

ある同僚が不適切な冗談を複数のチームメートにメールで送信しました。私は不快感を覚えましたが、どうしたら良いでしょうか？

> 不快な行動は容認できません。不快を感じた場合は、同僚に直接伝えるか、上司、人事部、E&C に連絡する、あるいは「Speak Up」にメッセージを残してください。

詳しいガイダンスは、以下を参照：

Nutranet > Policy House > HR > Global Human Resources Policy

## 健康、安全、環境

私たちは、被害ゼロが可能であると強く信じています。また私たちは、次のことに取り組むことを約束します。

- 従業員、請負業者、訪問者の健康と安全を確保する。
- 限りある資源を無駄にせず、環境に配慮する。

## 各自の役割

- ・ トレーニングを受け、ニュートレコ HSE ポリシー、基準、手順を遵守する。
- ・ 安全に関するギャップに対処し、同僚と協力する。
- ・ 時間をかけてリスクを評価し、作業が安全に実行できることを確認する。
- ・ スリップ、つまづき、転落事故を防ぐために、作業場の安全、清潔、整頓を心がける。
- ・ 現場での救命ルールを厳守する。
- ・ 交通ルールを遵守する。
- ・ 運転中に携帯電話でメールをしたり、読んだりしない。通話はハンズフリーでのみ行う。
- ・ 業務上の必要性に応じて個人防護具を使用する。
- ・ 作業を安全に行うために、正しい機器や道具を使用する。
- ・ 安全性が十分でないと感じた場合には作業を中止、報告し、相応しい担当者が適切なリスク管理措置を取るまで待つ。
- ・ 安全でない状況や危険な行為を見たり感じたりした場合は、敬意をもって行動し、異議を唱える。
- ・ ニアミスや危険な状況を含むあらゆる出来事を報告し、それを学習と再発防止に役立てる。
- ・ 肯定的な行動を認識し、報告する。

詳しいガイダンスは、以下を参照：

Nutranet > Policy House > HSE Policy



## トラベルセキュリティ

出張するとき、Nutreco は従業員が可能な限り安全であることを望んでいます。トラベルセキュリティ方針は、リスクを最小限にするための明確な指示を提供しています。

- 出張は、必要不可欠であり、他のコラボレーション手段(オンライン会議など)が十分に取れない場合に限る。
- すべてのフライトは、グローバルトラベルポリシーの規定に従って承認されなければならない。
- すべてのフライトは、ニュートレコ調達チームが承認した旅行代理店を通じて予約しなければならない。
- 出張者は、外部の情報源(インターナショナルSOS、BCD TripSourceおよび現地の保健当局)が提供する国・地域の情報およびリスク評価を参考にする。
- インターナショナルSOSが定義するハイリスク(赤)またはエクストリームリスク(濃い赤)の国または地域への渡航は、トラベルポリシーに記載されているとおり承認されなければならない。
- 出張者は、国の入国制限、現地政府の規則、健康上の指示に従わなければならない。
- 予防接種などの医療上の予防措置をとる。
- インターナショナルSOSアプリをダウンロードする。また、緊急時には、そこに記載されている連絡先を利用する。

詳しいガイダンスは、以下を参照:

Nutranet > Policy House > HR > Travel Security Policy



# 資産および情報の保護

---

# 会社資産と個人情報

会社資産は、不動産、設備、IT システム（ノートパソコン、携帯電話など）、知的財産（特許、商標、ブランド）、機密情報（ノウハウ、製剤、事業計画、サプライヤーまたは顧客の詳細）で構成されています。全従業員には、会社資産を保護する責任があります。

## A. 資産およびシステムの保護

- ・割り当てられている IT 機器は、安全な場所に保管してください。
- ・紛失、盗難、破損、危険、または修理が必要な場合はすぐに報告してください。
- ・Nutreco IT 使用説明書に準拠するソフトウェアおよびアプリケーションのみをインストールしてください。

## B. 知的財産を含む機密情報の保護

- ・機密情報は、一般に公開されていない情報であるため、公開されると、競合他社に使用されたり、Nutreco に悪影響を及ぼす可能性があります。
- ・Nutreco の機密情報を不正な開示や誤用から保護します。
- ・機密情報は、職務を遂行するために必要な範囲でのみ、アクセス、使用、または共有することができます。

## C. ソーシャルメディア

- ・ソーシャルメディアでは、Nutreco を専門的な観点で参照します。社内の写真や動画を共有してはいけません。
- ・同僚の写真を投稿する前には、必ず当事者の許可を得てください。
- ・許可がない限り Nutreco の代表として意見を言うことはできません。”

## D. 会社財産の私的利用

- ・当社の IT リソースの私的利用は、ビジネスの日常業務に悪影響を及ぼさない場合に制限付きで許可されます。
- ・私的使用は、違法、性的に露骨な、差別的、またはその他の不適切な素材および/またはゲームなどの活動を伴わないものとします。
- ・Nutreco には、法律が許す範囲内で事前通知することなく、会社の IT システムおよび情報の使用を監視する権利があります。
- ・個人使用的デバイス (BYOD) を Nutreco の情報の処理および保管に使用する場合も Nutreco IT 使用説明書に従う必要があります。

詳しいガイダンスは、以下を参照：

[Nutranet > Policy House > IT > IT Users Instructions](#)

[Nutranet > Policy House > Communications >](#)

[Social Media Policy](#)



# 個人データ

当社では、個人、顧客、サプライヤーおよびビジネスパートナーのプライバシーを尊重しています。当社は、当社のビジネスに必要な個人データのみを収集および使用します。収集した個人データは、慎重に扱い、安全に処理します。Nutreco は、当社のデータプライバシープログラムを統括するグループプライバシーオフィサー (Group Privacy Officer) を任命しています。

## 個人データの処理

- データのプライバシーのための重要な概念は「個人データの処理」です。
- 個人データは、氏名、住所、電子メールアドレスなど、個人を特定可能なデータを指します。
- 個人データの処理とは、このデータに対するすべての行為、例えばデータの収集、保存、削除を指します。

## 各自の役割

処理するデータが個人データであるかどうか常に確認する必要があります。その際、留意すべきこと：

- 本当に必要な個人データのみを収集および処理する
- 職務上必要な人とのみ個人データを共有する
- 個人データは最新の状態を保つ
- 不要になった個人データは削除する
- 個人データを収集した個人に対してデータの処理方法について正しく伝える
- 処理対象の個人データを収集してから削除するま

で守るため適切な (IT) セキュリティ対策を講じる

## 留意事項

- データ違反は常に [privacy@nutreco.com](mailto:privacy@nutreco.com) に報告してください。データ違反は、個人データを (1) 永久損失した、または (2) 誤用する可能性のある社外の人物の手に渡ると発生します。
- 個人には、自身の個人データにアクセスして修正または削除をする権利があります。要求はすべて [privacy@nutreco.com](mailto:privacy@nutreco.com) に送信してください。
- Nutreco の代わりに第三機関が個人データにアクセスする場合は、適切なデータ処理契約を締結する必要があります。

## Q&A

すべての顧客にニュースレターを送りたいと思っています。これは大丈夫でしょうか？

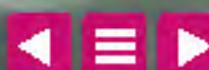
> はい。既存の顧客にのみ送信されている限り問題ありません。見込み客の場合は、ニュースレターや情報を送る前に相手の承諾を得る必要があります。

大きなプロジェクトの完成を祝うため、あるサプライヤーはチームメンバーに対して個別に自宅宛に贈り物をしたいと考えています。プロジェクトチームのメンバーの自宅住所をサプライヤーに提供することはできますか？

> このような場合は、グループプライバシーオフィサー ([privacy@nutreco.com](mailto:privacy@nutreco.com)) に相談してください。サプライヤーの意図は十分相手に伝わり、チームメンバーも贈り物をもらいたいと思っている場合でも、情報を共有することが問題となる場合があります。グループプライバシーオフィサーは、最適な対策を判断します。

詳しいガイダンスは、以下を参照：

[Nutranet > Policy House > E&C > Privacy Codes for Employee and Customer Data](#)



# 従業員の取り組み

---

# 不確かなことは聞く

当社の規範および方針は明確に定義されていますが、日常生活がいつもその通りにいくとは限りません。正しいことが直ぐに分からぬ困難な状況に直面するかもしれません。どうしていいかわからない、正しい判断ができる場合は、まず以下を自問自答してください。

質問の答えが「いいえ」の場合は、行ってはいけません。

答えが「たぶん」の場合は、指示を仰ぎます。相談先には以下が挙げられます：

- 1.上司(あなたの職務内容および状況を最も把握しています。)
- 2.上位レベルの管理職者に相談する。
- 3.E&Cまたは法務部に相談する。

## 指示を仰ぎ、評価する



# 懸念を提起し意見を言う!

当社のビジネスは利害関係者から得た信頼で成り立っています。当社の規範や方針に違反すると、その信頼を裏切ることに成りかねません。規範を遵守しないと、同僚のみならず当社のビジネスを危険にさらす可能性があります。そのため、当社の規範への違反を疑う場合は、速やかに報告することが重要です。それを安全に行う方法がいくつあります。

## 「良い知らせより悪い知らせの方がすぐ広まる」

SHVのこの原則に則り、規範違反の可能性に気づいたら、すぐに報告する必要があります。そうすることで、ニュートレコに悪影響が及ぶ前に解決することができます。管理者として、スピーカップを推奨すること:それについて話し、よく聞き、公正で信頼できる方法で行動してください。

## 懸念はどこに報告できますか?

可能な報告方法:

- ・上司または上位レベルの管理職者に相談する
- ・人事部に相談する
- ・E&C または法務部に相談する
- ・compliance@nutreco.com にメッセージを送る
- ・内部告発ライン「Speak Up」に報告する

### Speak Up

- ・「Speak Up」は SHV が中央管理する内部告発プログラムです。
- ・Speak Up に関する情報は、当社のほぼ全拠点における特別掲示板で確認できます。
- ・Speak Up は、オンライン([www.shvpeakup.com](http://www.shvpeakup.com)) または電話(国内無料電話番号を使用)でご利用いただけます。
- ・報告は、実名または匿名で行えます。

### 調査工程

- ・報告は複数の社内および独立調査員が調査します。
- ・状況に関する事実は、関連資料および聞き取り調査でまとめられます。
- ・当社は、この調査関係者のプライバシーおよび匿名性を可能な限り尊重します。
- ・調査中の従業員には通知が行われ、プロセス中にできるだけ早く連絡を受ける権利があります。
- ・報告者(既知の場合)には、調査結果が提供されます。

### 報復禁止ポリシー

当社は、誠意を持って、当社の規範または内部方針に違反する可能性を報告した人に対するいかなる報復も容認しません。いかなる形の報復も、解雇を含む懲戒処分の結果となる場合があります。





### 是正処置

当社の規範または方針への違反が確定した場合、関係する従業員に対する是正措置が検討されます。これには、当社の規則確認書または正式な警告文を従業員に送ることから、解雇など様々ですが、状況により異なります：

- ・当該行為が偶発的または故意であったか
- ・当該行為が法律に違反するかどうか
- ・当該行為が不正行為、窃盗、詐欺、または個人的な利益を伴うかどうか
- ・当該行為が繰り返されているか、組織的か
- ・従業員が全面協力しているか、隠蔽しようとしたか
- ・組織内における従業員のレベル
- ・従業員が自主的に報告したかどうか

### Q&A

当社の規範に違反している人がいると思いますが、確かではありません。確信が持てるまで報告しない方が良いですか？

>いいえ。違反の疑いがある場合は、懸念を提起してください。誠意に報告するということは、その懸念が真実だと信じていることを意味しますが、調査した結果、確証のない事象となる可能性もあります。

**Nutreco**

Stationsstraat 77  
3811 MH Amersfoort  
The Netherlands

T +31 (0)33 422 6100  
[compliance@nutreco.com](mailto:compliance@nutreco.com)  
[www.nutreco.com](http://www.nutreco.com)

Trade Register no 16074305 Eindhoven (NL)